

## (16) フェンシング競技

1 期 日 2021年8月21日(土)・22日(日)

2 会 場 上三川町体育センター  
〒329-0611 栃木県河内郡上三川町上三川 4270 TEL 0285-56-7328

### 3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	合 計	参加都県	小 計	合 計
成年女子	(1)	3	3	8	24	88
少年男子	1	3	4	8	32	
少年女子	1	3	4	8	32	

(注) 成年女子の選手は、監督を兼ねる。

### 4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技方法は、各種別とも8都県総当りで、1チーム3名編成による紅白戦とする。
- (2) 組み合わせは、監督会議の席上において開催県順に抽選により決定する。

令和3年度 本大会出場数	成年女子4チーム	少年男子4チーム	少年女子3チーム
-----------------	----------	----------	----------

#### (3) 競技方法細則

ア 試合は総て5本勝負、実働3分間で行う。

イ 種目の順位は次の順序により決定する。

少年男子・少年女子・成年女子（フルーレ・サーブル）

(ア) チーム勝数の多い方を上位とする。

(イ) (上記(ア)が同数の場合) 個人勝数の多い方を上位とする。

(ウ) (上記(ア)～(イ)が同数の場合) 突数差の合計の多い方を上位とする。

(エ) (上記(ア)～(ウ)が同数の場合) 突数の多い方を上位とする。

(オ) (上記(ア)～(エ)が同数の場合) 代表決定戦を行う。

成年女子は同順位とし、種目得点を按分する。

ウ 成年女子の順位は、次の順序により決定する。

成年女子 フルーレ・サーブル種目ごとに下記のポイントを与える。

1位10点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点

(ア) 取得ポイントの2種目の合計が多い方を上位とする。

(イ) (上記(ア)が同数の場合) チーム勝数の多い方を上位とする。

(ウ) (上記(ア)～(イ)が同数の場合) 個人勝数の合計の多い方を上位とする。

(エ) (上記(ア)～(ウ)が同数の場合) 突数差の合計の多い方を上位とする。

(オ) (上記(ア)～(エ)が同数の場合) 突数の多い方を上位とする。

(カ) (上記(ア)～(オ)が同数の場合) 2種目の代表決定戦を行う。

(キ) (上記(カ)が1勝1敗の場合) 2種目の突数差の合計の多い方を上位とする。

(ク) (上記(キ)が同数の場合) 差異が生じるまで2種目の代表決定戦を行う。

代表決定戦を行うのは

少年男子・少女女子 通過に係るチーム

成年女子 1位から8位の順位に係るチーム

エ 団体間の試合順序に関しては、次のとおりとする。

2-3	1-5	7-4	6-8	1-2	3-4	5-6	8-7
4-1	5-2	8-3	6-7	4-2	8-1	7-5	3-6
2-8	5-4	6-1	3-7	4-8	2-6	3-5	1-7
4-6	8-5	7-2	1-3				

## 5 参加資格、所属都県及び選手の年齢基準

第76回国民体育大会関東ブロック大会総則8に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、フェンシング上級コーチ、フェンシングコーチ、フェンシング指導員のいずれかの資格を有していること。監督・選手は、都県大会以前に(公社)日本フェンシング協会の協会登録を行ったもの。

なお、少年種別に参加できる選手には、2005年4月2日から2006年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

## 6 参加上の注意

### (1) 試合規則

本競技の試合規則は、国際フェンシング連盟(FIE)試合規則最新版並びに(公社)日本フェンシング協会が定める試合規則を準用する。

### (2) 用具検査

本大会の試合に使用する用具は、全て事前に行う用具検査に合格し、所定の検査済証が明示してあるものを使用しなければならない。

#### ア 用具検査日程

用具検査は、本大会会場内に設置した用具検査所で次のとおり行うものとする。

検査日程	種目	検査対象用具(制限数)
8月20日(金) 13:00~17:00	フルール サーブル	剣(4本) マスク(2個) ボディークード(2本)
8月21日(土) 9:00~試合終了まで		メタルジャケット(2枚)
8月22日(日) 9:00~試合終了まで		マスクケーブル(2本) カフ又はグローブ(2個)

(注) 1 検査対象用具は、過去の合格シール・ゼッケン等全て取り外しておくこと。

2 ブレードとガードに錆の付いているものは受け付けない。

3 マスクについては、安全バンドが付いているものであること。

4 マスクは絶縁されたものでなければならない。

5 検査対象用具の( )内は、1人が検査に提出できる最大数である。

## 7 参加・宿泊申込み

(1) 第76回国民体育大会関東ブロック大会総則、宿泊要項を熟読の上、参加者負担金を納入し、参

加申込及び宿泊申込等は所定の Web ページにアクセスし、必要事項を入力の上、申込期限までに手続きを完了すること。なお、完了しない場合は、原則として大会への参加を認めない。

- (2) 宿泊業務取扱機関は、「東武トップツアーズ株式会社 宇都宮支店」とする。

## 8 その他

- (1) 日程

期 日	開始時間	諸会議・競技種目等	会場
8月20日	13:00 14:00 15:00 16:00	関東フェンシング連盟代表者会議 技術委員会会議 審判会議 監督会議	会議室
8月21日	10:00	競技開始 成年女子 フルーレ総当りリーグ (各都県7試合) 少年男子・少年女子総当りリーグ (各都県4試合)	メーンアリーナ
8月22日	10:00	競技開始 成年女子 サーブル総当りリーグ (各都県7試合) 少年男子・少年女子総当りリーグ (各都県3試合)	メーンアリーナ

- (2) 実施要項

前日の「監督会議」席上で通知する。

- (3) 通過認定証授与式

8月22日(日)全競技修了後、会場において行う。